

NO.25 発行から随分と経ってしまいましたが、学校閉庁日、お盆を挟んで、生活科学科のオープンハイスクール、東北ボランティアをはじめ、部活動での新人大会予選、本選等間もなく終了を迎える夏季休業終盤も生徒たちの活動は続いています。まとめでの紹介となりますが、順を追って紹介していきます。



8月19日神戸新聞朝刊には、生活科学科が加東市産のもち麦を使った商品開発をマルヤナギ小倉屋と一緒に取り組んでいる中での試食会実施について記事が掲載されました。商品開発の過程など詳細に記載されており、本校の取組の一端をこういった形で紹介していただけるのはとてもうれしい限りです。ありがとうございました。

また、その日から近畿の校長会が神戸で始まり、私はそちらに参加させていただき、近畿地区の校長先生方と情報交換をさせていただきました。教職員のモラル向上に向けた取組や防災に関する地域連携について、さらには新学習指導要領にある総合的な探求の時間についての話がありました。今後本校でも協議を重ね、取組を進め、



AO入試や推薦入試対策としてのプレゼン能力の育成にも努めていきたいと考えています。とても参考になる研

究協議会でした。(神戸市立神港橋高校龍獅團が演技を披露)



8月20日には、生活科学科のオープン

ハイスクールが行われました。170名の中学生と保護者教員併せて60名ほどの方々に来ていただきました。来校された方々には6班に分かれていただき、授業体験(フードコーディネーター、調理)、施設見学・生徒発表(保育)、学科紹介のあと在校生との交流をしていただきました。先日の普通科、体育科に引き続き高い関心を持っていただいていることを嬉しく思いますとともに気を引き締めて、生徒一人一人を伸ばす教育を進め、社高校の良さを発揮していけるよう頑張らねばならないとの思いを強く持ちました。

部活動では、バドミントンが県大会新人戦の予選に臨み、男女共の県大会出場を決めたそうです。個人団体と持てる力を発揮して来年につながるような県大会にしてほしいですね。また野球部は、新チーム最初の公式戦秋季大会の播磨予選において西脇工業に惜敗後、敗者復活戦を勝ち上がり、27日加古川東高校と対戦し県大会出場が決まりました。その他陸上では、兵庫県ユース大会(新人県大会)が行われ、男子が総合優勝し、3連覇を果たしてくれました。



優勝は2年男子走高跳武政選手と2年男子三段跳梅野選手の2種目だけでしたが、故障する選手が多かった中、3位以内にリレー2種目と8種目が入って近畿ユース出場を決めたことに続けてしぶとく下位に入賞する選手も多数出て、総合力で総合優勝を勝ち取りました。中でも梅野選手(写真左)は、29年前に社高校の選手が作った大会記録を1cm超える記録を出し、チームを盛り上げてくれました。閉会式では顧問の香山先生(写真右)も優勝監督賞をいただいていた。3連覇おめでとうございます。他にも、各種大会、練習試合、合宿や強化練習等忙しい夏休みだったと思います。新学期に向けてそれぞれの学年でやるべきこと考えることは違ってきますが、生活のリズムを整え、実りの秋になるよう頑張っていって欲しいと思います。

8月21日からは、生活科学科、普通科から24名の生徒たちが3名の小野工業高校の生徒と一緒に東北ボランティアに出発。3日間という厳しい日程の中、宮城県の保育園での交流をメインの活動として実施してきました。語り部の話の中には風化させたくない思いを感じ取ることができたようです。私自身も4年前に一度ボランティアで東北を訪れたことがあるのですが、阪神淡路大震災と大きく違う



のは復興のスピードです。津波の甚大な被害を感じるとともに住んでいたところに戻ることができない歯がゆさや苦しさ、心のサポートの必要性や風化させない取組の必要性等を感じました。まだまだ時間はかかりそうです。本校でも物品のやり取りから発展し、現地に行くボランティアを始めたようですが、行かなければわからないことはたくさんあります。現地で感じてきたことを伝え、目で見たとことを自分たちの地域で防災に活かす努力をしていきたいですね。厳しい暑さの中、引率の先生方、生徒の皆さん本当にお疲れ様でした。

最後に商品完成のお知らせです。加東市や地元企業と連携して商品開発に取り組んでいるのですが、今回、社の桃と三草茶を使ったドレッシングが完成しました。加東伝の助のマークをあしらったパッケージはもちろん、2年間の試行錯誤を経て完成した商品だそうです。道の駅等でおみやげ用に販売をする予定だそうです。見かけたら一度試してみてください。よろしく願います。



それでは、いよいよ2学期が始まります。例年この時期になると9月1日が一番自殺者が多いということをテレビ等でしきりに伝えていきます。皆さんに限ってそんなことはないと思いますが、もし悩みや相談事があれば担任や部活動の顧問を通じて相談に来てください。一人で抱え込まないようにとよく言われますが、話を聞いてもらうだけで気持ちが軽くなることは多々あります。校長室もあけていますので、いつでも覗いてください。それでは、皆さん、頑張ってください。